

# 久留米大学 バイオ統計センター 公開セミナー

対面形式  
&  
WEB(LIVE)  
配信

**森 美穂子** (久留米大学大学院 医学研究科 博士課程4年)

「医学部学生を対象とした系統解剖学実習中に  
発症する自覚症状の予測モデルの開発」

医学生の系統解剖学実習においてホルムアルデヒド(FA)曝露等による不快な自覚症状を予防するため、実習開始前のリスク因子から実習中の不快症状が発生する可能性を予測するモデルの構築と検証を行った。2014年～2018年に入学した医学部生452名に対し、実習開始3ヶ月前に性別、自覚症状、アレルギーの有無、心理状態についての質問紙調査を、実習中に自覚症状調査と室内FA濃度測定を行った。目や鼻の症状、疲労感を統合した症状を新しく定義し(目症状、マスク症状)、実習中の症状発現を予測する一般化線形混合モデルを構築した。アウトカムを実習中の症状発現の有無、説明変数を実習中の室内FA濃度、性別、実習前の心理状態と自覚症状、アレルギーの有無とした。このモデルから感度85%となるように設定したスクリーニングテストを作成した。5分割交差検証法によってモデルの内的妥当性の評価を、2021年入学の医学生110名において本モデルの外的妥当性の評価を行った。実習中の目症状発現は、性別、実習前の心理状態と、マスク症状発現は、性別、実習前の心理状態、実習前のマスク症状と有意な関連があった。さらに、モデルの内的妥当性、外的妥当性を確認した。今後の解剖実習において、本予測モデルを症状予防対策に活用することが可能である。

**2023年1月18日(水) 18:00~19:00**

**久留米大学バイオ統計センター【コンピュータ室】**

福岡県久留米市旭町67番地

申込方法

下記URLまたはQRコードより、前日10:00までにお申込みください。

<https://biostat-kurume.stores.jp/>



お問い合わせ

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係

✉ [biostat\\_seminar@med.Kurume-u.ac.jp](mailto:biostat_seminar@med.Kurume-u.ac.jp)